

令和元年度（2019年度）宝塚市人権教育推進委員会（概要）

会議名	令和元年度（2019年度）第2回 宝塚市人権教育推進委員会
日時	令和元年（2019年）5月25日（火）13:00～15:00
場所	宝塚市役所 中央公民館 209、210 学習室
出席者	■ 木村委員 ■ 久木委員 □ 平山委員 □ 伊藤委員 ■ 平田委員 ■ 谷添委員 ■ 麻田委員 ■ 林委員 ■ 大西委員 ■ 和久委員 ■ 加藤委員 ■ 薄田委員 ■ 横川委員 ■ 山下委員 ■ 藤井委員 (■出席/□欠席)
傍聴者	0名

- 1 開 会 委員長 あいさつ
- 2 宝塚市人権教育推進委員会の活動内容について

① 視察について

施 設：羽曳野市向野地区フィールドワーク、南地区ミートセンター見学
 「福祉と人権」の街、向野（むかいの）をつくる会
 大阪府羽曳野市向野2丁目、3丁目

費 用：資料代として1人1000円、昼食代等必要。

日 時：9月4日（水）、11日（水）いずれかで視察・研修を行う。

（7月は選挙の関係で開いていない、8月はすでに見学などで詰っている）

・従って、次回は、8月の委員会は、パンフレットの検討とする。

② 「先生と市民のための人権教育・啓発パンフレット」2020年度版作成について

<グループI 学校> 木村委員、久木委員、平山委員、伊藤委員、谷添委員、大西委員
 <グループII 市民> 平田委員、麻田委員、林 委員、加藤委員、薄田委員、横川委員
 藤井委員、山下委員

※和久委員長は両グループ兼任

- ・市民や先生に役立つパンフレットの作成を新たな目でお願したい。
- ・小学校・中学校の道徳の教科書の教材をどうするのか。

☆2 グループに分かれて討議する。

③ <グループI 学校>の討議の内容

- ・P14～P16「部落差別問題学習教材」の見直しを行う方向。
- ・「友だち」「ほほえみ」「にんげん」「なかま」「心のノート」「その他」「絵本」「自主教材」「映像」「体験」の教材が適切かどうかを検討していく。
- ・現在の各学校のカリキュラム表から、教材を見つめていく。
- ・各学校園の立場から。
- ・分担を決めて進めていく。
- ・各委員によって受け止め方が違う場合の調整。（最終調整は、全員で行う）

④<グループⅡ市民>の討議の内容

○P37 から順次見ていく。

- ・ P37 「国際文化センター」正式名称の「国際・文化センター」に替える。
- ・ P38 「解放文化祭」の各センターの掲載する内容の整理・検討。
- ・ p39 「組織図」は、細かすぎて見にくい。表を大きくする。「人権交流学びのつどい」の掲載の仕方。このページの構成がほかのページと違う。(1)(2)のような項目立てがない。ほかのページと同じように構成し直す。全面的に改訂していく。
- ・ P42 の空いているスペースの活用。
- ・ P44 の文字の小ささ。読む気が出ない。
- ・ P45,46 掲載施設の見直しをする。

⑤まとめ

- ・ 視察・研修の調整。9月4日か11日で行う。
- ・ グループⅠからの報告
長は、木村委員。人数の関係で山下委員が加わった。
役割分担をして、検討していく。
- ・ グループⅡからの報告
長は、平田委員。
ページによって文字や大きさが違うので、統一していく。
見やすい文字の大きさにしていく。
- ・ 委員長より
パンフレットの予算については、ページ数は増やさないようにする。
ページ数は、できるだけ削る方向で考えていく。カラーページは、できない。
原稿の問題がある。差し替える部分は、みんなで作るようにしていきましょう。
締切に間に合わないようであったら、1年先送りになるかもしれない。
できるかぎり頑張っていくましょう。

5 第3回の予定 8月7日(水) 13時30分～15時30分

中央公民館 209、210 学習室

6 閉会 副委員長 あいさつ